

平成28年度事業計画

平成28年3月24日

	担当者	事業概要
公益 目的 事業	受託事業 教育用DVD作成  国際船員労務協会受託事業	玉田 教育用DVDの制作 タイトル：整備作業－錆打ちとペイント(仮) 事業予算：制作費 12,500千円 人件費 5,723千円 制作諸費 1,549千円 その他 1,478千円 合計 21,250千円
	子供達に海と船を語る (日本船主協会との共催)	大森 「船長、母校へ帰る」「船長、子供達に海と船を語る」講演会を実施 内容：会員の母校又は公募により希望する小、中学校並びに高等学校へ出向き、ビデオの 上映を含めた約90分の海や船について講演を行う。  場所・回数：全国各地、8～10回程度  事業予算：制作費 300千円 人件費 3,260千円 その他 1,856千円 合計 5,416千円
	子供達に海と船を語る (日本中小型造船工業会との共催)	日本中小型造船工業会が主催する小、中学生を対象とした、会員造船所における進水式見学等 にあわせ、要請に基づき、海や船に対する関心を深めてもらうために、船長による講演会を実施。  場所・回数：年2～3回程度実施予定 事業予算：20千円
	実務教養講座	森山 東京・神戸でそれぞれ1回づつ講演会を開催し、それを叢書にして会員に配布する。 講演内容は未定 事業予算：人件費 1,542千円  その他 1,102千円 合計 2,644千円
	操船シミュレーション	森山 京浜地区(JMS・MOLMC)操船SIM研修については廃止。  阪神地区(海技大学校)6回開催：初回受講者/VLCC&PCG(2日)+BRM(2日)=4日間コース 二回目以上受講者/選択コース(2日)+BRM(2日)=4日間コース (※選択コース/VLCCその他での投錨及び離着棧を主としたコース) 支出は上記回数の研修委託費 阪神地区:3,880,000円(操船SIM,BRM)  受講料 阪神:4日間コース36人x190,000円=6,840,000円  事業予算 海大委託費：3,000千円、 人件費：4,413千円 その他：2,407千円 合計 9,820千円
海技ゼミナール	大森 水先人国家試験受験者を対象に公募して実施。 海技ゼミナール実施予定日：平成29年3月上旬 事業予算 人件費：236千円 その他：609千円 合計 845千円	
資料作成・収集	玉田 事業予算 DVD制作費：50千円 販売VTRのダビング費用、送料：75千円 事業遂行用関係図書購入等：360千円 人件費：1,350千円 その他：239千円 合計 2,074千円 (販売収入見込 2,500千円)	
技術誌等の発行	増田 会報「Captain」：年6回発行(28年5月、7月、9月、11月、29年1月、3月)	

平成28年度事業計画

平成28年3月24日

		担当者	事業概要
公益 目的 事業			会誌「船長」 : 29年3月発行予定 会員名簿の発行 : 8月1日現在の会員で発行 年1回  事業予算 印刷製本費 : 5,500千円 人件費 : 3,312千円 その他 : 5,750千円 合計 14,562千円
	水先人試験問題解答集作成	大森	水先人試験問題解答集作成・正会員に配布。(年1回:2017年旧発行予定)  謝金・印刷製本・旅費等 事業予算 : 印刷製本費 380千円 諸謝金 100千円 人件費 300千円 その他 442千円 合計 1,222千円
その他 事業等	技術指導・広報活動	玉田	事業予算 : ホームページ・ブログの維持・管理等 640千円 広告費 240千円 オリジナルグッズ作成費 0千円 人件費 630千円 その他 118千円 合計 1,628千円 ( 広告費収入見込 460千円)
	船長・航海士懇談会	大森	東京・神戸でそれぞれ1回ずつ開催予定。 東京:29年2月上旬予定 神戸:28年11月予定 (実務教養講座と合わせて) 事業予算 : 人件費 200千円 その他 475千円 合計 675千円
法人 会計	国際活動	森山 (赤塚)	国際船長協会連盟における活動を通じて、また、海外関係団体との交流、連携や情報・資料の収集を通じて国際活動を推進するとともに、国際会議等に参加する。  事業予算 : IFSMA会費 680千円(予定)(3,600円)、旅費等 1,400千円 人件費 300千円、その他 20千円 合計 2,400千円
	国内関係団体との連携	森山	他団体等の委員会に出席する。 適切な題材があれば、見学会(1回)も行う。 事業予算 他団体委員会出席(260回位予定)旅費交通費 3,000千円 他団体の団体賛助会費等 630千円 人件費 2,150千円 その他 340千円  合計 6,120千円 (各種委員手当等収入見込 4,500千円)
	会員の表彰・給付・相談	玉田	船長表彰者に記念品 贈呈 会員他関連団体等 : 給付金、慶弔金 その他(旅費交通費、送料)  事業予算 : 人件費 400千円 その他 450千円 合計 850千円